



広報

たまたつくり

第53号

昭和38年10月1日 毎月1回1日発行
昭和38年1月23日第三種郵便物認可

☆10月のこよみ☆

1—7日 法の日週間 新聞週間	17—23日 薬と健康の 週間
5日 スポーツの日	23日 電信電話週間
7—13日 国際文通週 間	24日 国連の日 月間 芸術祭
10日 目の愛護デー	10—12月 赤い羽根共 同募金運動
11日 玉造工高開校式	
14日 鉄道記念日	
17日 貯蓄の日	

青年横綱に思う

青木幸夫

毎場所テレビを見て感ずることですが、偉か、干を越えなばかりの青年横綱大鵬、柏戸が、全く心、技、体ともに完成に近い偉大な力量をもって、万全、いや数十万数百万の監視の中で、あの立派な土俵をつとめている姿を見て、唯々感嘆の外ありません。

特に、あの堂々たる態度には、全く驚かざるを得ません。解説者の説明によると、横綱が、番多く稽古すると言っているが、全くその通りでありましょう。つまり、人一倍の稽古を積み、研究を重ね修養につとめて、はじめてそれが強い信念、自信となり、身についてあの態度に現われることなのでしょう。

それにも思ふことは、私達の生活に直接結びつく、最も大事な選挙についてであります。私達、民主国家の一員として、民主政治のもとにおける国民としての立場、即ち、主権者としての地位に対する自覚が出来、主権者にならなければならない判断と行動が出来るようになっていなければならないかといふことです。

そして、主権者のひとりとしてその権利を行使することのできるただ

一つの機会である選挙投票に当たって、私達の一票が、総理大臣や、大学総長と全く同じ価値を持つものであることを思つて、平素政治に深い関心を持ち、国政や地方自治にどういふ人物を代表として選ぶかをよく考え、他人の指図を受けないで自分の判断で投票出来るかが問題になってくるわけです。

こうした問題を取りあげて、前から国を挙げて「公明選挙」という看板をかかげて運動を展開しているわけですが、果たしてその実績はどうでしょうか。残念ながら、選挙違反の実例からみても、回を重ねるに従つて益々悪化している世情です。特に、近頃は違反を取つかしいとも思わす、極端にいえばやるのは当然だと思つている人もある状態です、全く寒心になえない次第です。

従来はどちらからかといえは候補者の方に非難が向けられることが多かったのでは

るが、品物、きよぶ心など買収されなければ投票しないという考えを持つ選挙民が多くなつて来たと言ふことが出来た。

また、選挙のときに集まれば飲み食いするのは普通だといふようなことは、外国には全く例を見ないことなす。京都大学総長が、卒業生を送る訓示の中で「ただ酒」を飲むなといわれたそうですが、まさに名言であり、急所を突いた言葉であると思ひます。

この秋場所、柏戸が、心配された休場後の土俵で、見事優勝賞金を手にしてのあの涙。さもあるう。思ひがけなくも金勝し得た自らの喜び、それにもまして、多くのファンから寄せられていた期待と相撲界に対する責任を果たし得た安堵の気持ち、ほんとうに複雑な涙であつたらうと思われま



三悪を土俵の外へ

昭和35年から、10月1日を「法の日」とし、この日から1週間の「法の日週間」と定めてい

ます。そして、この日を中心にして法を尊重し、法によって基本的人権を守り、法によって社会秩序を保ち、争ひ「法の日」週間

は法によって解 裁判所や検察庁 決しようという精神を高める運動を進めてきました。

これは、終戦以来いろいろ原因で、法を守る気がつすれ方で自分の慾望や主張を満たすという風潮が強くなって、青少年の不良化とか社会不安の原因になつていますので、民主主義

連続「優秀旗」の栄

▽

政治のよしあしは、まさに私達の一票からです。国民の選挙に対する態度のよしあしは、政治のよしあしを決定する根本なのです。

私達は、平素から政治に対して十分な関心を持ち、選挙にあつては、あらゆる誘惑に迷わされることなく、相撲の本場所土俵上のように、正々堂々と、自信を持って投票が出来、主権者としての重大な責任を果すことが出来るよう努めなければなりません。

（筆者は、玉造町選挙管理委員会委員長）

「主権者の誇りを売るなこの一票」

1 県消防大会で

9月25日、県主催の自治消防足15周年記念消防大会が、茨城会館で開かれました。

この日、玉造町は、消防施設の充実、防火思想の普及にとめた功績により、昨年に続いて、県知事から表彰状と優秀旗を授与されました。

なお、次の方々もそれぞれ知事の表彰を受けました。

○長年勤続消防員【20年以上】
福川正治、渡辺一男（以上泉
栗山利治、小松隆政）、椎名忠
夫（以上高須野島義雄 鈴木
○優良消防職員
奥村水男

防除にはじまり

豊作に終る

稲作りを反省して

こととは、当初から黄い病の防除対策と冷害対策に多くの心配をされ、心身共にその苦悩のあとがうかがわれます。

昨年、かなりの取量を予想しながら黄い病による大損害を受け、これに反し、本年は、かなりの冷害が予想されながら注意に注意を払っていただけに、豊作の喜びを皆さんと共に十分に味わうことができて、心から嬉しく思っています。

稲作後、7月20日頃までは、例年に比し日照少なく、平均気温が2〜3度低かったため、活潑な分けつ共におくれ、7月20日の調査では、草丈は昨年比で4〜5センチ長く、これに反し分けつは3〜4本少なく、いわゆる軟弱徒長の稲



新米の出荷盛ん

順調な天候に恵まれて、稲の出荷はほとんど終り、新米の多い秋は、呼びかけに応じて、良質米の多い「城米」の生産が高められることと見られます。

また、現原地区から、麻袋による初出荷がありました。

こととは、7月中下旬における晩期追肥の施肥量をひかえたこととあつたと考えられます。

台風の影響が少なかつたことも豊作の大きな原因とみるべきでしょう。

ともかく、農家はもう一つ、町全体が一丸となって冷害対策と、病害防除に万全を期した結果のたまものと思われたい。

来年も一層防除意識を高めて対策を講じ、続いての豊作を願つてやみません。

(玉造地区農業改良普及所)

黄い病防除の成果

昨年、本町の水田全域にわたって黄い病の大発生を見、甚大な被害を来したため、本年4月下旬ヘリコプターによる農薬散布と地上散布を連続して実施して、その病虫の徹底的な防除を実施しました。

その成果と実取は、いかでか黄い病防除の総経費、農薬量等のあらましを報告し、御了承を願います。

なお、防除実施にあたって絶大なご協力をいただきました、各町長、班長の皆さんに対し、厚く御礼申し上げます。

補助計	1,870,855円
入補	3,229,455円
合計	5,100,310円
支出	1,715,500円
入補	3,384,810円
合計	5,100,310円
農薬	3K 1,760袋
ソックス	15K 1,142
シシ	20K 1,768
乳剤	100CC 1,014本
面積	2,558町歩

9月	
3日	農業合併促進協議会
10日	民生委員協議会
17日	町議会定例会
18日	議院議員補欠選挙
23日	農業委員会議会
30日	町議会臨時会

共同募金にご協力を

共同募金の赤い羽根の季節となりました。

毎年みなさんの深いご理解とよって、良い成績をおさめてまいりました。今回の目標額は、一十二万五千七百七十円となっております。皆さんから寄せられた愛の募金は、県内の養老院や保護施設等の社会事業に配られ、また地域の社会福祉のために、最も効果的に活用されています。

本年の共同募金も、皆さんの深いご理解によって目標を達成できることを願っております。

養豚経営の実態

猪舎	荒宿 鈴木 馨
昭和38年1月1日現在	10・5坪
7月31日増築	6・0坪
合計	16・5坪、通路3・5坪
差引	13・0坪
	(3坪2室、2・5坪1室)

本年度売却見込頭数	46頭
8月31日現在売却	20頭
手持	26頭

飼育の内訳					
入月日	出月日	飼育日数	入頭数	出頭数	飼育日数
1月6日	5月1日	116日	8頭	4頭	464日
1月6日	5月21日	136	1	4	544
3月5日	7月11日	129	5	5	645
4月21日	8月30日	132	8	6	792
5月7日	8月30日	116	5	1	116
4月21日	手	132	2	(残)	264
5月7日	手	116	4	(ク)	464
5月21日	手	101	5	(ク)	505
7月11日	手	51	5	(ク)	255
8月25日	手	7	10	(ク)	7
計					4119日

飼料代	229,710円	1日平均229,710円÷4,119=56円
仕上り1頭平均128日	1頭当り飼料代7,168円	
註	○1日平均の飼料代は1月1日から8月31日までの飼育日数で、飼料代の合計額を割ったので、正確とはいえないかも知れませんが、大体の標準になると思います。	
○仕上り1頭平均日数は、飼育延日数を仕上り頭数で割ったものです。		
○1頭当り飼料代は、1日平均の飼料代へ飼育日数を掛けたものです。		

利益計算					
売却月日	頭数	仔代	飼料代	売価	利益
5月1日	4頭	15,200円	25,984円	60,800円	19,616円
5月21日	4	15,200	30,464	64,800	19,136
7月11日	5	20,000	36,120	91,500	35,380
8月30日	6	27,004	44,352	115,000	43,648
計	1	4,500	6,496	20,000	9,004
合計	20頭	81,900	143,416	352,100	126,784

自作農維持資金

農地取得資金の根本的改正

農業構造改善事業もいよいよ実施されることになり、農業の体質改善、選択的拡大等、農業経営の発展も急速に進められて行くことと思われたい。

今更、実施されてきました自作農維持資金も、これら諸施策に見合う合理的な金融制度とするための様に改善されました。

一、自作農資金

1 資金の種類

ア、相続資金 遺産となった農地について、その相続する農業者が、他の相続人の相続分の農地を買取る場合

イ、維持資金 病気、負傷、災害等により資金が必要となりその自作地を売却しなければならぬ場合等、農業経営に支障をおこした場合

ウ、負債整理資金 自作地、小作地の購入及び前記ア、イが原因で政府関係以外の資金を現在借りていて、利子等が高く、農業経営に重大な支障がある外合し、その借りを支払うための資金

2 貸付利率

年5分

3 貸付金額

個人 三〇万円まで

4 貸付期間

二〇年以内

二、農地等取得資金

1 資金の種類

ア、農地等取得資金 農業経営改善計画に基づいて、農業経営の改善に必要な自作地、小作地の農地を買取る資金

イ、未墾地取得資金 農業経営の改善のために、農地又はその附帯地の買入れに必要な資金

2 貸付利率

年4分5厘

3 貸付金額

個人 八〇万円まで

4 貸付期間

二年以上以内

三、貸付方法

以上の資金を必要とする農家(年間農業収入が、その農家の総収入の半分以上であること)は、必ず申請人本人または家族の者が自作地取得及び小作地取得、探査放牧地取得の場合は、農地法第二条の許可指図書

○未墾地の取得は、売買契約書と登記簿謄本

○相続資金は、遺産分割契約書と

1 資金の種類

ア、相続資金 遺産となった農地について、その相続する農業者が、他の相続人の相続分の農地を買取る場合

イ、維持資金 病気、負傷、災害等により資金が必要となりその自作地を売却しなければならぬ場合等、農業経営に支障をおこした場合

ウ、負債整理資金 自作地、小作地の購入及び前記ア、イが原因で政府関係以外の資金を現在借りていて、利子等が高く、農業経営に重大な支障がある外合し、その借りを支払うための資金

2 貸付利率 年5分

3 貸付金額 個人 三〇万円まで

4 貸付期間 二〇年以内

浜地先で真珠の養殖

霞が浦水産に大転期

真珠は、装飾品として非常に貴重なものであり、特に中国では、「まごころ」を表わすものとして尊ばれています。

いままで「御木本パール」の名で呼ばれ、三重県の「あご湾」で産出されてきましたが、研究の結果、淡水でも養殖することが可能となり、滋賀県の琵琶湖で事業化されています。

こんど、霞が浦でも、琵琶湖の経験を生かしてこの事業を始めることになり、県漁業調整委員会から正式に認可されました。

計画によると、事業主体は、玉造漁業協同組合と、東京都中央区株式会社宇田真珠店の共同経営で浜地先、中三〇メートル、長さ一〇〇メートルの霞が浦水域を漁場とし、この区域に多産するイナチュウ貝、淡貝等の母貝に施術し真珠を養殖するもので、ことごと

若い女性は考える

8月10日(日)の両日、青年研修所で、行方郡連合青年団女子研修会が開かれました。

郡内各町村から集まった42名の女子青年によつて

「変りつつある農村の中にあつて私達若い女性は、どのように生活を見つめ、心の構えを、どのようにするかを十分に話し合つて、これからの生活への方針をたたい」

という願いをこめ、研修をかさねました。

4分科会にわかれて研修しましたが、そのまごころとして次のようなことが述べられました。

○女性から見た農村

1、機械化されつつあつても、依然として赤字経営の農家が多いようです。

2、農村女性に都会へあこがれなりましたが、これからは、人と人と結びつき、愛情のある結婚が理想です。しかし、農村には、封建的な風習が残っている為、こつこつと段階を持って行くことはむずかしいけれども、私達若い女性は、古い風習にとらわれずに、理想の結婚を持って行くべき努力しなければなりません。

3、結婚の理想

1、今までの結婚は、家柄の結婚が多かったが、これからは、人と人と結びつき、愛情のある結婚が理想です。しかし、農村には、封建的な風習が残っている為、こつこつと段階を持って行くことはむずかしいけれども、私達若い女性は、古い風習にとらわれずに、理想の結婚を持って行くべき努力しなければなりません。

2、嫁入りのおこがれはなく、農村への結婚を希望していますが、耕地面積があり、機械化されており、専業経営の農家を望みます。





石浜校長

県内でも、大きい有力な町とは
言えない玉造が、高校の中でも、
特に金がかかる工業高校誘致成功
の際には、町当局はもろろのこ
と、町民の誰か、想像以上の努
力を続けられたこと存じます。
その努力が結果としてこの学校を
よりの一層伸ばしていくのが、吾々

機械科の紹介

機械科長 矢口秀夫

興行地域の工業開発が、時代の脚光を浴びて大きな将来を約束されているとき、その原動力となる科学教育を身につける教育の場として、県立玉造工業高等学校が、武蔵野の一角に設けられ、この4月から授業を始めています。
開設を祝って、10月11日に盛大な開校式が挙行されますが、誕生後半歳に満たないながら、洋々とした前途を祝福された学校の姿を紹介いたします。

玉造工高の開校式

前途に栄光あれ

開校式にあたり
校長 石浜 盛
時まさに中秋の候、十月十一日
茨城県立玉造工業高等学校の開校
式を挙げることにいたしました。ま
ことに喜びの至りに存じます。
思うに、本校は、地元玉造町長
をはじめ、町民のみならず、なら
びに関係市町村皆勤の熱心な教
育愛の賜によるもので、産業開
発の一端を荷う技術養成を目的

とて誕生したものです。
そして、ここに地元県議員、
土地協力者及び郷土愛に燃える諸
先輩のみなみなならぬ御尽力と、
御協力と、更に当局の御理解とに
より、今日の佳き日を迎えること
になりました。
緑に囲まれた、整然とした本館
実習工場などの施設設備をはじめ
広大な運動場など、立派な生まれ
た教育的環境を与えられた感激
は、これにまさるものは知り

金溶接、鋳造、仕上げの基礎的
な実習をやっています。工場内の
設備は、変電所が出来てからと思
い、現在のところ、手工具による
作業がほとんどです。
二、今後の計画
現在建設中の建物（本館）の方
ら見て、最後の建物に、機械
仕上げ、仕上げ、板金溶接の工場
が設けられる予定になっています。
それまでに、約一千二百万円
各種機械を購入、据付試運転を終
わり、来年度の新生活を迎える頃
には、工業高校としての面目を保
てるまでになります。来年度の十
一月までは、原動機、測定室、材
料実験室の完成によって、一応一
人前の工業高校として、竣工式を
迎えられるものと思えます。

工業高校に入って、実習がある
ことをある期待をもって待って
いた。実際にやれるとうことは向
か楽しい気がして来た。
六月から待っていた実習が始ま
った。実習に入るにあたって先生
【機械科実習】

から安全の心得を中心としてま
と説明があった。
正しい生活が安全の基本である
これが第一に言われていること
である。工場内は常に整理整頓を
しておかなければならない。入学
に買った実習服も、大抵着なれて
身について来た。玉造工業のメー
クがなんとも引きしめる。
正しくきちんとした服装で実習に
あたわなければならない。
火災防止にも気をくばらなければ
ならない。実習終了後は電源ス
イッチを完全に切り、火気使用の
さいは完全に消火しなければなら
ない。工場は所定の場所にきちん
と納めおく、整然とした所には
「美」が生れるものらしく、気持
がよい。
機械科では実習は四班に分けら
れ、手仕上げ、鋳造、木型、溶接に
電気科実習（電気抵抗の測定）

手仕上げでは文鎮を作った。す
りあけるのは、やさしいようでむ
ずかしい。手にまめができてしま
う。鋳造では型込めをしている。
Vブロックを作ったが、やってみ
ると予想より型の方がよいものが出来
て、仕上げの時は、俺も工業で一
歩足をふみ入れたかとひとりで
ほほえむ。
木型では鋳造で使う木枠を作
る。カンナかけと直角に出すのが
思うように行かず、上と下を同
一に合わせるのがむずかしく苦し
ます。原型を入れるわくになるの
で、この型を作るにはこれがよく
出来ないと困る。
溶接では酸素溶接をやった。溶接
をするときは波型ができるが、たい
らにうまくつこうに基礎をやっ
ている。母材をわかし足りなくて
Vブロックを先にかかしてしまっ
た。材とけ込みます失敗してしま
う。勢いよく火花を散らしてロー
ンとかすのは気が持たない。
実習は授業よりも待たれる時間
であるが、なかなかつかれる。し
かし、おもしろく、これが工業へ
入っての学習だと思っ
と、張り切っています。
時間のたつのを忘れる。
今の所はいずれも基礎は
かりであるが、実習工場
がどんどんたつて、高級
な機械が入ってくると胸
がたかなるのを感じる。

明かるく

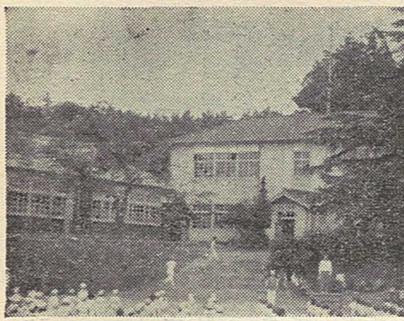
自主的な子どもに

学校をたずねて

九月二十日、羽生小学校をたずねました。
夏の水泳場でにぎわった桃浦から歩いて10分、部落の
家並みから少しはひり、北を山にかこまれた暖かい静か
な環境で、長い年月を経た校舎があります。明治二十
二年七月創設の古の歴史から、数多くの有為な人材を社会
に送りだした誇りを物語るかのようです。
ちょうど運動会の予行練習をしており、元気な子ども
たちの声、応援が庭にはいに溢れ、霞が浦、筑波の
空にまでとびかきまわっていました。
練習指導のおおそがしひひの間、男校長、倉田教
頭岡先生から、子ども達の個性、教育目標などについてお
うかがいました。

1、地域の特性と教育目標

羽生小学校



本校の子ども達は、たいへん素
直で、礼儀も正しく、まじめによ
く働きますが、その反面、消極
的で、自主性が不足していると思
われるところがあります。刺けき
が少なく、生活経験の領域も狭く
農村のことなのでむむむを何なりと
思いますが、これが、これも達の
学習や生活を伸ばす上にかかりの
影響を持つと考えられますので
明かるく楽しい学校づくりにつ
とめ、自主的な子どもに成長さ
せることを目標に進めたいと思
います。

2、地域ぐるみの協力

何と申しても、教育効果を
あげるには、ゆたかな環境づく
り学校、家庭、社会が一体とな
り、PTAの活動、子ども会後
援会の活動が活発で、団体登下
校をはじめ、校外生活指導が非常
によく行われ、よきこはしい限り
と思えます。夏季の長期休業中も
無事故で終ったことを感謝して
おります。



完備された図書室

「朝の自習時間を充実し、一日の
学習へのスタートをきり、PTA
の協力によって完備したりした
図書室（備付図書一千余冊）を十
分活用することによって、また、
特別教育活動や行事の活動強化を
はかっています。また、この目標に近
づくよう、職員も日々研修につ
とめ、指導力の向上をはかり、情
熱を傾けています。

歌百鳥

学期ごとに実施される学級PT
A、その他の会合にも出席は向上
し、家庭との結びつきは強まり、
教育問題を中心に相互の理解が深
まり、成人教育の推進ともなり、
家庭教育の振興に役立ち、それが
学校教育の充実、好結果をもたら
してくれたいと喜んでいます。

つらいことにも負けられませぬ。
お友だちや、小さい人と仲よく
らすことを身につけます。そして
いっしょけんめい勉強をして、
正しく明かるく強い人にならな
ければなりません。

校歌 我等の歌

冀谷 昌光 作詞
秋山 岩男 作曲
一、筑波の嶺を身に受けて
香りも高き橋の
学びの道にいそしめる
我等が前途希望あれ

おかあさん

五年 畑 ひろみ
おかあさんは、わたしがあかち
ゃんの時から、いろいろな仕事を
しています。ことしの七月から東
京で働らいており、月に一度帰っ
てきます。帰ってきた時は
うれしくて胸が「はひひになり、と
びひひしてしまいます。
と、おきき、学校で、おとうさん
や、おかあさんの話ができます。な
んどいわれでも泣かないつもりで
しますが、ういびひしくなると泣い
てしまいます。しかし、おかあさん
のいないなや、おとうさんのいな
いながたててくれます。そして、
学校には、いひ友だちがいるので
おひひひが「すうー」とぬける
ように消えてしまいます。

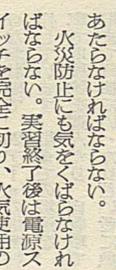
はりえ 五年 井野場孝子



実習所感

機械科一年 山中 浩
大柳 昌 弘

から安全の心得を中心としてま
と説明があった。
正しい生活が安全の基本である
これが第一に言われていること
である。工場内は常に整理整頓を
しておかなければならない。入学
に買った実習服も、大抵着なれて
身について来た。玉造工業のメー
クがなんとも引きしめる。
正しくきちんとした服装で実習に
あたわなければならない。
火災防止にも気をくばらなければ
ならない。実習終了後は電源ス
イッチを完全に切り、火気使用の
さいは完全に消火しなければなら
ない。工場は所定の場所にきちん
と納めおく、整然とした所には
「美」が生れるものらしく、気持
がよい。
機械科では実習は四班に分けら
れ、手仕上げ、鋳造、木型、溶接に
電気科実習（電気抵抗の測定）



手仕上げでは文鎮を作った。す
りあけるのは、やさしいようでむ
ずかしい。手にまめができてしま
う。鋳造では型込めをしている。
Vブロックを作ったが、やってみ
ると予想より型の方がよいものが出来
て、仕上げの時は、俺も工業で一
歩足をふみ入れたかとひとりで
ほほえむ。
木型では鋳造で使う木枠を作
る。カンナかけと直角に出すのが
思うように行かず、上と下を同
一に合わせるのがむずかしく苦し
ます。原型を入れるわくになるの
で、この型を作るにはこれがよく
出来ないと困る。
溶接では酸素溶接をやった。溶接
をするときは波型ができるが、たい
らにうまくつこうに基礎をやっ
ている。母材をわかし足りなくて
Vブロックを先にかかしてしまっ
た。材とけ込みます失敗してしま
う。勢いよく火花を散らしてロー
ンとかすのは気が持たない。
実習は授業よりも待たれる時間
であるが、なかなかつかれる。し
かし、おもしろく、これが工業へ
入っての学習だと思っ
と、張り切っています。
時間のたつのを忘れる。
今の所はいずれも基礎は
かりであるが、実習工場
がどんどんたつて、高級
な機械が入ってくると胸
がたかなるのを感じる。

ハイ・ゆうびん



れはやむをえず行なうことですから、人に危害を与えるような犬や動物を飼っている家庭では必ず安全な場所につなぐとか、適切な方法をとっていただきます。

☑老後に備えて

人間は、いつまでも健康で働き続けることができれば、これにこしたことはないが、年をとると、やはりからだがかかなくなりま

また、たとえ健康であっても、定年という大きな壁にぶつかって働きたくとも働かせてくれません。

そこで、生活設計のポイントとして、働けなくなるときまでの収入を計算してみ、これを消費と貯蓄とにどのように振りむけるかを考えることが必要です。中でも生命保険はそのほとんどが養老保険で占められているように、ひろく老後の備えとして利用されています。

9月から12月までの間、簡易保険加入運動を展開しますが、9月は、老後の備えとして簡易保険の利用をおすすめします。

☑公衆電話の開設

手賀地区の鳥名木、茂木彦宗さん宅に農村公衆電話玉造局241番が開設しました。



☑羽生郵便局局舎完成

羽生郵便局局舎は、改築工事中でしたが、9月15日、完成しました。木造モルタル塗り、81・15平方メートルのモダンな建物で、公衆室、事務室が広々と、明るくとられています。

改築を期して電話の増設が計画され、多くの便利が与えられることとなります。

☑犬をつないでください

近年国民生活の安定につれて、愛がん動物として、または防犯上の目的から犬を飼う家庭がふえています。しかし、飼い犬の中には郵便物配達作業中の外務員をおそえて、からだ、被服に傷害を加えるものがあり、そのため配達の仕事に支障をおよぼしている事例が少なくありません。

郵便局としては、できるだけ配達するように努力していますが、危害をおよぼすおそれのない家庭にあっては郵便物は場合によっては配達をしなくてもよいことになっています。しかし、こ

商工会欄

産業文化 祭を開催

第3回産業文化祭を、左記により開催することになりました。

町民の勤労感謝と慰安を兼ねた行事です。すから、ふるって参加くださるようお願いをします。

期日 11月2日-4日

会場 小学校、町役場

行事 農機具、家具展覧会
東部一流芸能大会
菊花展覧会

学芸品展覧会 生花展覧会

商業経営講座"から

8月12日、青年研修所で、常陽銀行審査課の赤津光衛先生を招いて、商業経営講座を開催しました。終始ユーモアを交えて企業経営方針について講義をつづけ、受講者も、まれに見る多数でした。内容の一部を御参考いたします。

○事業に失敗するコツ
1 旧来の方向が一番良いと信じていること。
2 七手は千手屋だとうぬぼれること。

3 ひまがないと言って、テレビを見ないこと、本を読まぬこと。
4 「かせぐに追いつく貧乏なし」と言って、むねむね働くこと。
5 どうにかなんと考えていること。
6 良いものは黙っていても売れると安心していること。
7 高い給料は出せないと「言っている人を使うこと」。
8 機械は高いと言って、なるべく人を使うこと。
9 支払いは延ばす方が得だと、なるべく支払いを延ばすこと。
10 お客はわがままでと考えること。
11 商売に人情は禁物だと考えること。
12 そんなことは出来ないと言っていること。

年末資金の 申込受付

年末資金のあつ旋については、年々皆様の御期待に添うよう努力していますが、申込みが遅くなりますと、いろいろな都合でお断りするような結果となりますので、ぜひ早目に申し出ていただきます。

☆ まちの話題 ☆

若海部落の、原田竹次郎さんは、明治8年生まれで、ことし86歳

元気で畑仕事

八十六才の原田さん



午後農作業、陸稲刈りはじめる前の一時、写真を撮らしていただきました。なお、若海部落は長寿の方が多く、80歳以上の方が8人もおられるそうです。

俳句

阿蘇にて

東京 高木 耕人

阿蘇の晩稲をかかげむ
秋早き阿蘇の里人黍を干す
放牧の馬おとなしく草の花
秋天に泥糞のごとく火口壁
阿蘇の闇をよきりて銀河濃し

あとがき

秋がかけ足でやってきました。すみきった空、高い雲。大気は涼しく、心は明かると、あたたかくなりそうです。冬の訓練に耐えるじょうぶな体を作ってください。(文)

発行所 玉造町役場 発行人 町長坂本 編集広報委員会(定価一部10円) 印刷所 新はらき印刷局